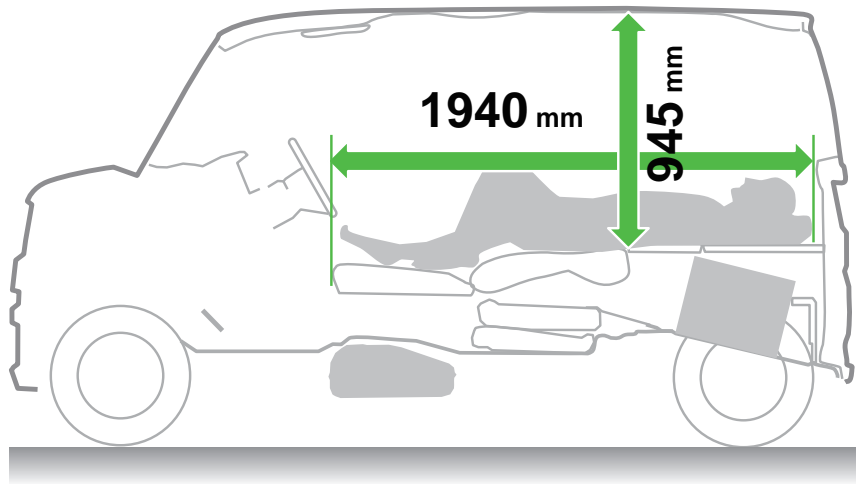


のびのびとまれる【ベッドモード】



大人2人が足を伸ばして寝られる ベッドモード。 車中泊で快適睡眠を提供。

趣味やレジャーを楽しんでいただくためにクルマにできることはなんだろう。いままでの軽自動車にできなかったことはなんだろう。お客様の喜びを真摯に考えた結果、Hondaは、「軽」の中に快適なベッドスペースを創り出すという驚きのアイデアを具現化しました。ベッドの長さは、大人が足を伸ばしても余裕の194cm。長距離ドライブ時の休憩はもちろん、近年話題の車中泊旅行に最適。移動するベッドスペースが行動の幅を大きく広がります。

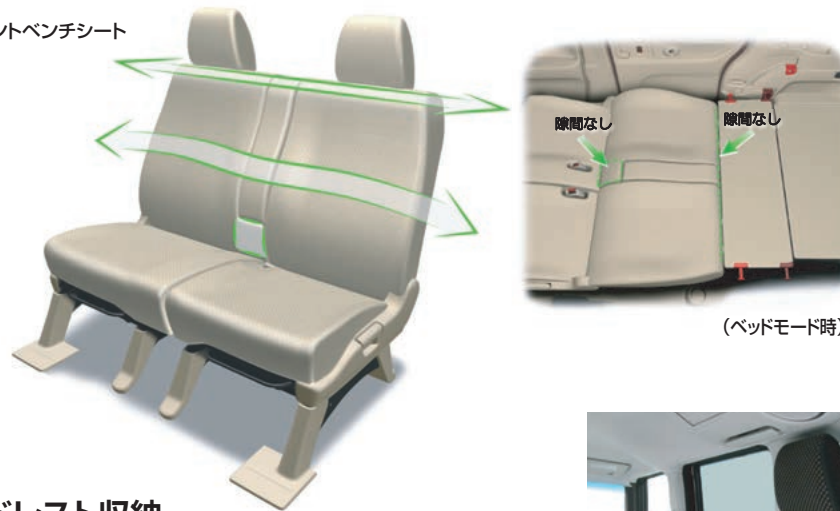


数値はHonda測定値

寝心地と運転のしやすさを両立したフロントベンチシート

フロントシートは、N BOXに対しシートバックの幅を拡大し、ショルダー部の上面を水平に揃えることで、ベッドモード時にマルチボードとスムーズに連なる形状としました。また、運転のしやすさを確保したうえで、サイドサポートの張り出し形状をなだらかに変更。さらに、アームレスト下の隙間をふさぎ、平らで隙間のないフラットベッドを実現しています。

■フロントベンチシート



ヘッドレスト収納

ベッドモード時にはずした、フロント席、リア席のヘッドレストは、リアクォーターウィンドウ下のホルダーに重ねて収納することができます。背もたれとして利用でき、また、日よけや目隠しの役割も果たします。



■ヘッドレスト収納

荷物を積んだままベッドモードにアレンジ可能

ベッドモードではマルチボード(大)を上段にセットしますから、ボード下に荷物を積んだままベッドモードにアレンジできます。ベッドを広く使うことができ、また、テールゲートを開ければ、ベッドモードのまま荷物の出し入れが可能です。



■荷物積載イメージ

写真のクーラーボックスは容量34L
(幅570mm×奥行340mm×高さ340mm)
モデルの身長は160cm